愛ふぁーすと新聞
愛ふぁーすと新聞/第55号
発行責任者:鍋島 一博
株式会社アイファースト
〒259-0301神奈川県
足柄下郡湯河原町中央
２丁目１８番地２６
電　話 0465(62)0007
ＦＡＸ 0465(63)3255

Yugawara らーめん ハチ公 様

極旨お

私が好きだった小田原の「ラーメン店味壺」が暖簾を下ろしてから、何年経ったでしょうか。

「あの一杯の衝撃を越えるラーメンは、もはや、まぼろしのラーメンとして二度と出会えないのだろうか」そう思い込んでいた私は、いつしか、美味しいラーメンを「探す」ことを諦めていました。

それでも、ふとスープの香りを感じると、あの透明なスープと、湯気の向こうのご主人の丁寧な所作とサラリーマンの妻のような素人っぽい奥さんの優しくて温かな接客を思い出します。味とは、記憶なのだとつくづく思います。

そんな折、当社のお客様が「ハチ公」という名のラーメン屋さんを開店させました。正直、店の名前には少しだけ肩透かしをくらった気がしましたが、どこかユーモラスで、愛らしい響きでした。

筆文字の看板が目印！
駅から海に向かて下って５分、左手に見えます。

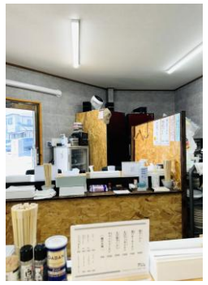
ある人が言いました。「塩ラーメンだけ。でも、一度食べて見たらわかります」

そしてこう続けました。「まぼろしのラーメン店『味壺』にも、引けを取らない」

これを聞いて、心がぐらりと動きました。そう言われれば、行かないわけにはいきません。去年の梅雨明けの頃、夏がそろそろ始まろうとしているさなかに、ハチ公さんを訪れました。

外観はシンプルで整っています。**「Yugawara らーめん ハチ公」**と書かれた看板が掲げられており小振りな店です。

洒落っ気はありませんが、静かな自信が感じられ、扉を手前に引くと、ふわりとした出汁の香りが迎えてくれました。



清潔な店内に温かみのある木のテーブルが落ち着きます。冷えたお水も美味しい！

客席はコの字型のカウンターに８席。店長がその中を移動できます。白衣と帽子を身に着けた店長が笑顔で接客。温かい眼差し。清潔感のある明るい店内です。

カウンター越しに見える厨房は、しっかり磨かれたステンレスが清潔さを感じさせます。

メニューは塩ラーメンを中心に、えびワンタンメンやチャーシューメン、夏限定の冷やしラーメンなどが並び、素材の良さを引き立てるシンプルで丁寧な構成になっています。

店長の挨拶は控えめでした。カウンター席に座り「えびワンタンラーメン」を注文しました。やがて、運ばれてきた一杯。

澄んだ透明のスープに、薄く香る柚子の香り。麺は整然とたたまれ、その上にチャーシュー、メンマ、えびワンタンが並びます。まず、スープをすくい、ひと口目で、私は静かに目を閉じました。

「心の声」
（出汁の輪郭が極めて明瞭なのに、どこにも角がない。昆布か、鶏か、魚介か。素材が何かを探ろうとするより前に、美味しい。柚子の香りが、強すぎず、そっと余韻を残して消える。その加減が、まるで職人の間合いのようだ。麺は、店長が特注しているという。たしかに、市販のそれとは明らかに違う。細めながら芯があり、噛むたびに小麦の香りがふわりと立つ。スープとの絡みも絶妙だ。そしてエビワンタン。ひと口食べた瞬間、ぷりぷりだ。海老そのものの旨みが舌の上でほどけ臭みは一切ない。ワンタンの皮も薄く、舌を包み込むようにやわらかい。チャーシューは、あくまで上品。脂の甘みがほんのりと残り、肉質は驚くほどしっとりしている。メンマも秀逸だ。やわらかいのに、コシがある。どこにも妥協がない）

食べ終えたあと、席を立つのが惜しく感じられました。

ご主人にスープの出汁は何かと尋ねると、「シジミ」だと言われました。スープを飲んで少しもシジミの味はしません。そうか、これが微妙な料理人の技なのだと心で納得しました。

↑基本のメニューと
←季節のメニューがあります。

ウォーターサーバーの水さえも、どこか美味しく感じるのは、気のせいでしょうか。店内に流れていた音楽は懐かしい昭和のメロディー。ふと、高校生の頃、受験勉強しながらラジオを流していた頃の記憶が蘇りました。そんな記憶までも、この空間が呼び起こしてくれたのです。店の隅々にまで、店長の「もてなし」の心が行き届いています。

トイレもピカピカでした。料理とは作る者の心が味に出ると言いますが、この店はまさにそれでした。「味壺」のラーメンは、今でも私の中で“まぼろし”として輝いています。

あの味を追い求める旅の続きがあるとすれば、「ハチ公」さんは、その旅路の確かな現在地だと思いました。

店主の矢代さん。
優しい笑顔が店内を明るくします。

違う味だけれど、同じくらい深く、私の心を打ちました。

近いうち、ハチ公さんの塩ラーメンに、また会いに行くでしょう。

私の中で、「まぼろしのラーメン」と肩を並べる、塩ラーメンに出会ってしまったのですから・・・。

住　所　〒二五九-〇三〇五
湯河原町城堀九六
コニー城堀１F
時　間　午前十一～午後三時
定休日　水曜日

（記事　鍋島一博）

『愛』こそ、いちばん I First は、せいしん（西相信金）の元職員仲間が心と力を合わせて創業した会社です。２００４年３月スタート。どうぞ宜しくお願いいたします。

相続は、愛である。i相続

愛ふぁーすと新聞

愛ふぁーすと新聞/第55号
発行責任者:鍋島 一博
株式会社アイファースト
〒259-0301神奈川県
足柄下郡湯河原町中央
２丁目１８番地２６
電　話 0465(62)0007
ＦＡＸ 0465(63)3255

無料

相続診断士による 相続セミナー開催しました!!

～相続を“争族”にしないために～

i相続の無料セミナーは大盛況でした!!

地域に広がる「知っておく安心」

当社、アイファーストが運営する相続支援サービス、「ｉ相続（あいそうぞく）」では、昨年十一月十三日に、地域の皆さまを対象に湯河原町商工会にて無料の相続セミナーを開催しました。

相続という言葉を聞くと、「まだ先の話」「うちは大丈夫」と感じる方も少なくありません。しかし実際には、相続のトラブルの多くが「知識不足」や「話し合い不足」から起こっています。今回のセミナーは、そうした不安を少しでも減らし、「家族が笑顔で未来を迎えるための準備」をテーマに行われました。

たくさんの参加者が訪れてくださいました！

セミナー当日は50～80代の方を中心に、ご夫婦や親子での参加も多く見られました。広い会場での開催となりましたが、終始リラックスした雰囲気の中、笑顔の絶えない温かなセミナーとなりました。

相続というと堅い話題に思われがちですが、身近な事例を交えながら進めることで、参加者の皆さまが自然と頷き合い、時には大笑いが起こる場面も。学びながらも安心して話を聞けるセミナーです。

セミナー後には個別相談の希望も多く寄せられ、相続への関心の高さと「知っておきたい」という前向きな姿勢が伝わってきました。

「自分の家に置き換えて考えられる」

身近な事例で学ぶ相続セミナーでは、相続の基本的な仕組みだけでなく、実際にあった兄弟姉妹間のトラブル事例や、親の持ち分が未登記だった場合の問題、「口約束」が法的に通用しないケースなど、現実に起こりやすい落とし穴を紹介しました。難しい専門用語を並べるのではなく、「もし自分の家庭だったらどうなるか」をイメージできる内容にすることを大切にしています。

参加者からは、「こんなことが起こるなんて知らなかった」「家族で話すきっかけになった」「もっと早く聞きたかった」といった声が寄せられました。相続は財産の多い少ないに関係なく、どの家庭にも起こる出来事です。だからこそ、少し早めに知ることが、家族関係を守ることにつながります。

大盛況を受け、日曜開催へ

参加しやすさを大切に今回の開催後、特に多かったのが「次もぜひ開催してほしい」「平日は難しいが、日曜なら参加できる」という声でした。こうしたご要望を受け、次回は二月八日（日）に開催。今後は曜日や時間帯を柔軟に調整しながら、より多くの方が参加しやすい形で定期的に続けていく予定です。セミナーは単発のイベントではなく、地域の皆さまが安心して相談できる「学びの場」として継続していきます。タイミングが合わなかった方も、次の機会にぜひご参加ください。

◆講義内容◆

- ✓知っておきたい相続の基本知識
- ✓相続が争続にならないために
- ✓兄弟姉妹が争いになった事例
- ✓親の持ち分が未登記だとどうなるか
- ✓口約束は遺産分割では通用しない
- ✓相続対策のポイント

自治会からの開催依頼

地域に広がる相続の学び最近では、南足柄市の山崎自治会様からご依頼をいただき、一月二十三日に出張セミナーも開催しました。会場は開始前から満席となり、約三十名の皆さまにご参加いただきました。

自治会でのセミナーは、顔なじみ同士だからこそ質問しやすく、笑い声もあがる和やかな時間に。参加者同士で感想を話し合う姿も見られ、地域のつながりの中で相続を学ぶ意義を改めて感じる機会となりました。

ｉ相続では、自治会・団体様向けの無料出張セミナーも随時受け付けています。

地域の集まりや勉強会などの機会がありましたら、お気軽にご相談ください。

満員御礼！和気あいあいとして楽しい会になりました♪

相続は、“愛をつなぐ準備”

相続は単なる財産の引き継ぎではありません。それは家族への想いをどう残すかという、「愛をつなぐ準備」でもあります。

何も準備をしないまま時を迎えるのと、少し知識を持って迎えるのとでは、家族の未来は大きく変わります。多くのトラブルは、早めに知ることで防ぐことができます。

「相続は愛である」という理念のもと、ｉ相続はこれからも地域に根ざした支援を続けてまいります。

セミナーは今後も定期的に開催予定です。個別相談も承っておりますので、「自分の家の場合はどうなるのか」と気になる方は、いつでもお気軽にご相談ください。

家族の未来を守る第一歩として、「知ること」から始めてみませんか。

【お問合せ】
☎０１２０（６０４）４５４
★セミナー参加、個別相談のご予約など、お気軽にお電話ください！

講師　鍋島一博

ｉ相続　相続診断士
（株）アイファースト　代表取締役

西相信用金庫にて二十五年間、地域のお客様の資産づくりや経営相談に携わる。その後二〇二三年に株式会社アイファーストを設立。保険を通じて幅広い相談に対応し、課題解決に取り組んできた。二〇二四年には相続専門の「ｉ相続」を立ち上げ、税理士・司法書士・不動産業者など専門家と連携。「相続は、愛である」を理念に、安心して相談できる相続支援を行っている。

★それぞれに人生の背景は違いますので別途個別相談を承ります。

★鍋島一博の著作『小説信金破綻』がアマゾンから発売されています。お買い求めの際は左のＵＲＬからどうぞ。

■スーパーオフィス超営業所
神奈川県足柄下郡湯河原町
中央二丁目一八番地二四
電話　０４６５－６２－００００７
ＦＡＸ０４６５－６３－３２５５

【私たちにできること】
◎相続対策相談
◎賢い貯蓄方法の提案
◎保険の「何でも相談」
◎自動車事故の相談
◎住宅取得資金の相談
◎会社の経費削減策提案等
◎地元企業様、専門家（弁護士・税理士・中小企業診断士等）との提携による「困った解決ネットワーク」構築

【取得資格】
・日本ファイナンシャルプランナーズ協会認定ＡＦＰ四名
・二級ＦＰ技能士四名
・トータルライフコンサルタントＴＬＣ三名
・相続診断士二名
・宅地建物取引主任者一名
・資金計画アドバイザー一名
・住宅ローンアドバイザー四名
・二級建築士一名
・中高教員免許取得者　二名
・貸金業務取扱主任者一名

＊ご相談は無料で承っております
＊お客様が疑問に思っていること、お困りのこと、ご相談承っております。